



くしろ市議会だより

2021年
2月
No.68

News from Kushiro City Assembly

発行／釧路市議会
編集／議会広報特別委員会
釧路市黒金町7丁目5番地

TEL 31-4581 FAX 23-7679
メールアドレス
gi-gikai@city.kushiro.lg.jp

URL ホームページ
https://www.city.kushiro.lg.jp/
shigikai/index.html



フェイスブックページ
https://www.facebook.com/
kushiroshigikai



議会日程

10/19	議会広報特別委員会
11/25	都心部市街地整備特別委員会
11/26	11月臨時会 (会期1日間) 提案説明、常任委員会審査、 委員長報告、採決
11/26	議会運営委員会 石炭対策・関連エネルギー調査特別委員会
12/2	12月定例会 (会期10日間) 本会議 市政報告、提案説明、 質疑・一般質問
12/3、4	本会議 質疑・一般質問
12/7～10	常任委員会審査
12/10	議会広報特別委員会
12/11	委員会採決 本会議 委員長報告、採決

12月定例会の概要

12月2日(水)に開会した釧路市議会令和2年第6回12月定例会は、12月11日(金)に10日間の会期を終え閉会しました。

開会日の冒頭、市長より「日本製紙株式会社釧路工場の生産停止の発表への対応」、「新型コロナウイルス感染症への対応」、「釧路市共栄ふれあいセンターのオープン」、「西消防署及び第9分団新庁舎の供用開始」、「外貿コンテナ航路の新規開設」、「釧路自動車販売店協会会員との災害協定」などについて市政報告がありました。

本会議の質疑・一般質問では、14人の議員が登壇し、新型コロナウイルス感染症対策に向けたPCR検査センターの開設や、高校卒業までの入院医療費の無料化の実施、学校給食センター改築に伴う建設予定地などに関する質問があり、多岐にわたり議論が交わされました。また各委員会においては、補正予算のほか、それぞれの所管事項についての審査を行いました(2・3面参照)。

11日の本会議採決では、令和2年度一般会計および特別会計補正予算など17件の議案のほか、議員から提出された「釧路市議会委員会条例の一部を改正する条例」と、「不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書」など3件の意見書を原案どおり可決しました(4面参照)。

(文責・議会広報特別委員会 委員長 河合初恵)

11月臨時会を開会しました

11月26日(木)に開会した臨時会では、国家公務員の給与の改定状況等を勘案し、市職員や議員の期末手当の支給率を改定する条例案が提案され、総務文教常任委員会において審査を行い、原案どおり可決しました(4面参照)。

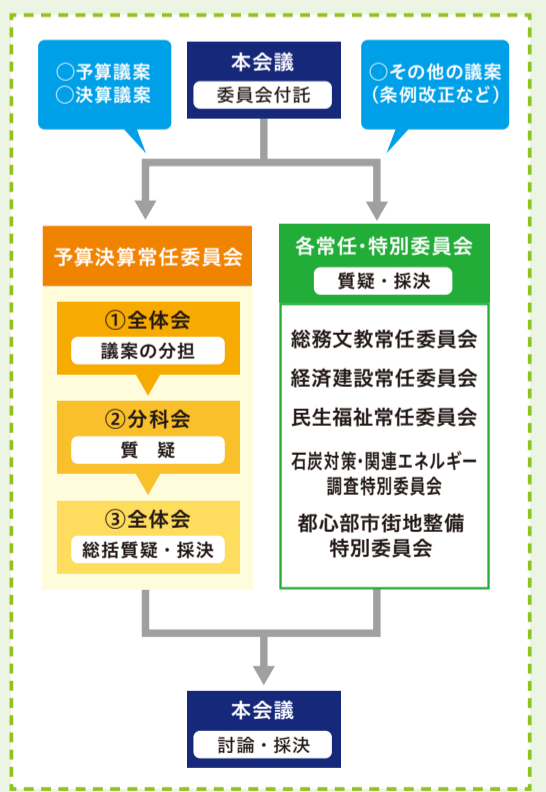
予算決算常任委員会を新たに設置します

釧路市議会では、市民の皆さまを代表する議会として、議会改革や議会の活性化に向けたさまざまな取り組みを進めています。

その一つとして、市の一年間の施策の基本となる予算とその執行結果である決算を専門的に審査する「予算決算常任委員会」を新たに設置することとしました。

「予算決算常任委員会」に関しては、議会運営委員による検討会議を立ち上げ、設置に向けて協議を進めてきました。12月定例会において条例改正を行い、2月定例会より審査を開始することとなります。

この常任委員会が設置されることにより、予算から決算までの審査のサイクル、連動が今まで以上に図られ、市の施策に対するチェック機能がさらに高まることが期待されます。



経済建設常任委員会 市内視察

経済建設常任委員会では、12月9日(水)に有限会社946Sky(くしろすかい)ファームのバナナ農園を視察しました。釧路のような寒冷地でも、南国の作物の栽培が可能となる特殊なバナナの苗を900本栽培し、11月に初収穫しました。この釧路産バナナは無農薬栽培で皮が薄いため、皮ごと食べられるのが特徴で、年間15万本のバナナを生産し全国へ出荷する他、市内でも販売予定です。今後、釧路の新たな名産となり地域経済の活性化につながる事が期待されています。



◎次回の2月定例会は、2月26日(金)午前10時から開会の予定です。

会派略称説明

自政ク 自民市政クラブ
共産党 日本共産党議員団

市民連合 市民連合議員団
新風 釧路に新しい風

公明党 公明党議員団
新創ク 新創クラブ

本会議

質疑・一般質問

12月2日(水)～4日(金)

■今定例会では、14名の議員が登壇しました。その中から主な質問と答弁をお知らせします。

12月2日(水)



新創ク
大越 拓也 議員



「中学校卒業までの入院費無料化に向けて検討を」

問 9月定例会において、中学校卒業までの入院医療費については、突発的で通院に比べ負担が大きくなるため、さらなる支援の必要性から制度設計に向けた検討を進めるとのことだったが、その後の検討内容について聞きたい。

答 子どもの医療費助成など社会保障制度は国の施策による統一的な制度とすべきとの見解に変わりはないものの、さらなる支援が必要と判断し、現在、独自助成により無料としている未就学児に加え、新たに高校卒業までの入院医療費無料化の方針を固め、令和3年8月診療分からの実施を予定している。



共産党
西村 雅人 議員



「医療機関、介護福祉施設等の従事者や利用者を対象にPCR検査の実施を」

問 釧路PCR検査センターの開設とともに、医療機関、介護福祉施設、保育園等で働く人や利用者を対象としたPCR検査を一齐に実施できないか。

答 釧路PCR検査センターにおける検査については、設置者である北海道より委託を受け、医師の判断により検査が必要とされた方を対象とした行政検査となっていることから、任意の検査や無症状の方に対する検査については行っていない。



新風
栗屋 剛 議員



「GoToトラベルなどの事業について、中断するよう国に要望を」

問 GoToトラベルやGoToイートなどの事業が新型コロナウイルスの拡散や罹患を助長していると考えており、日本医師会も重大な懸念を呈している。市は近隣市町村と連携し、国に対して中止の要望はできないか。

答 事業の実施などについては、国の専門家会議において、対象地域を限定した中での対応を議論しているところである。現時点では、国に対して中止を相談したり、要望したりする環境はないものと考えている。



公明党
松原 慶子 議員



「生活困窮者に対し、塾や習い事などの学校外教育に支援を」

問 学力や個性、才能を伸ばす機会は、どの子どもにも等しく与えられるべきであり、ひとり親世帯や生活困窮世帯に対し、塾や習い事などの学校外教育に関する支援を行うことについて、見解を聞きたい。

答 生活困窮者世帯に対しては、生活困窮者自立支援法に基づく子ども学習支援事業において、読書などの学習に役立つ習慣を身に付けていく取り組みを行っている。今後も、参加者の意見を取り込むなど、事業内容の充実を図っていきたい。

12月3日(木)



市民連合
岡田 遼 議員



「市内の飲食店を対象とした感染防止対策調査の実施を」

問 新型コロナウイルス感染症対策として、歓楽街が安全だと感じてもらえるような体制づくりが必要であることから、市内の飲食店を対象に感染防止対策の調査を行うべきと考えるが、見解を聞きたい。

答 市としては、感染防止対策や安全であるという情報発信の取り組みにしっかりと協力していくとともに、それぞれの店を対象とした感染防止対策調査についても、可能な範囲で実施を考えていきたい。



共産党
工藤 正志 議員



「コロナ禍のもと児童福祉施設等に勤務する職員に対し、慰労金の支給を」

問 コロナ禍において、児童福祉施設等に勤務する職員への慰労金の支給については、北海道のほぼ全ての中核都市で実現されている。市としても慰労金を支給すべきではないか。

答 児童福祉施設等の職員への慰労金については、医療機関や介護施設等の職員に対する慰労金と同様に、国の制度において全国一律となるべきものと考えている。現在、北海道をはじめ全国知事会などの関係団体が国に対し要望を行っていることから、こうした動向を注視していきたいと考えている。



公明党
河合 初恵 議員



「にぎわいの創出と併せて、社会教育施設への入場料の減額を」

問 釧路市子ども遊学館は敷地内で各種イベントが開催されることもある。遊学館をはじめとする社会教育施設の入場料を、にぎわい創出と併せて減額できないか。

答 社会教育施設の入場料に関しては、施設の維持管理のため、利用者に応分の負担をいただくものである。今後、子育て支援や中心市街地のにぎわい創出など、さまざまな施策を考える中において、関係各課と相談したいと考えている。



自政ク
大澤 恵介 議員



「市の業務のデジタル化を推進し、スマート自治体を目指すべき」

問 人口減少社会により職員の確保が厳しい時代において、市も早急にAI(人工知能)やRPA、OCRなどを導入し、業務のデジタル化を推進することで、スマート自治体を目指すべきと考えるが、見解を聞きたい。

答 新技術を活用したスマート自治体への転換については、行政事務の効率化や市民サービスを向上させる上で、非常に重要であると考えており、先の9月定例会において予算計上を行ったところである。今後、法人市民税申告業務へのRPAの一部導入や、転出入などの届出を対象としたスマート窓口の実施を行う予定である。

12月4日(金)



共産党
村上 和繁 議員



「学校給食センターの建設予定地における津波の影響は」

問 新しい学校給食センターの予定地は、津波ハザードマップにおいて最大級の津波で3～5m浸水するとされている地域である。この場所を適地とした理由について聞きたい。

答 建設予定地については、インフラ整備の状況や取得コスト、土地面積、さらには各学校への配送時間などを総合的に検討して決定した。津波災害の影響が一定程度想定される地域であるが、他の候補地と比較し、その影響度は低いものと考えている。



公明党
月田 光明 議員



「『2050年カーボンニュートラル都市宣言』の表明を」

問 石炭の活用によるエネルギーの地産地消モデルを実現した釧路市として、CO₂(二酸化炭素)の低コスト分離回収や石炭灰の鉱物化に向けた取り組みを進めるためにも、『2050年カーボンニュートラル都市宣言』を表明すべきではないか。

答 ゼロカーボンシティについては、^{※6}12月1日現在、全国で177の自治体が表明している。市としても、今後、他都市の取り組みや動向を注視しながら、戦略的に国との連携を強めていく観点からも前向きに検討していきたい。



自政ク
三木 均 議員



「旧臨港鉄道跡地について、観光資源や市民の憩いの場として活用を」

問 釧路の原風景と言っても良い素晴らしいロケーションを持つ旧臨港鉄道の跡地について、散策路として整備し、観光資源や市民の健康増進、憩いの場として活用してはどうか。

答 跡地利用については、庁内関係部署との情報共有を図るとともに、協議を行ったところである。庁内会議の中で散策路の活用も話題として出されているが、跡地に関しては国、市さらには民間が所有している土地もあり、現時点では具体的な計画は持ち合わせていない。



共産党
梅津 則行 議員



「選挙結果に対する市長の見解は」

問 過去の市長選において2期目は81%、3期目は72%の得票率だった。今回の選挙で盤石の体制だったにもかかわらず、得票率が48%と大きく落ち込んだことについて、市長の見解を聞きたい。

答 先の市長選について、投票に行かない方は信任してくれたものと思っている。投票は、それぞれが応援する人に対する期待値を表すものであり、それが今回の結果につながっているものと考えている。

2 ※議員名の右に掲載しているQRコードから、スマートフォン等により録画中継をご覧ください。

市議会ホームページで発言通告一覧を
ご覧いただけます。



自政ク
山口 光信 議員



「新型コロナウイルス感染後の児童、生徒、学生の心のケア対策は」

問 新型コロナウイルス感染症に関連した不当な差別やいじめなどは、絶対にあってはならないことである。市は、児童、生徒、学生の感染後の心のケアについて、どのような対応、対策を取っているのか。

答 学校において感染者が確認された場合は、感染した人を傷つけることのないよう、各学校で正しい情報をメールや文書により伝達し、家庭での協力をお願いしてきたところである。さらには、感染した人が精神的なストレスを感じた際には、スクールカウンセラー等による面談を受けられるよう、体制を整えている。



市民連合
宮田 団 議員



「デートDV予防啓発に向けた講座の拡充を」

問 市はこれまででも、中高生や若者を対象とした講座の実施などにより、デートDVの予防に取り組んでいる。今後、こうした講座を拡充すべきと考えるが、見解を聞きたい。

答 現在、市で実施している啓発事業を継続していくとともに、市と連携して活動を行っているDV被害者支援団体においても、予防啓発事業が実施されていることから、今後も市の関係各課や関係団体との連携を図りながら、引き続き予防啓発に努めたい。

用語解説

※1 スマート自治体

AI(人工知能)などを活用し、事務処理を自動化したり業務を標準化したりすることで、行政サービスなどを効率的に提供する自治体。

※2 AI(人工知能)

Artificial Intelligence(アーティフィシャル・インテリジェンス)の略で、コンピュータがデータを分析し、推論や判断、学習などを行う、人間の知的能力を持たせたコンピューターシステム。

※3 RPA

Robotic Process Automation(ロボティック・プロセス・オートメーション)の略で、パソコン操作をソフトウェアに記録させることで、主に定型業務を自動化する仕組み。

※4 OCR

Optical Character Recognition(オプティカル・キャラクター・レコグニション)の略で、印刷された文字などをデジタルカメラやスキャナで取り込み、文字データに変換する光学文字認識機能。

※5 カーボンニュートラル

温暖化の原因とされているCO₂(二酸化炭素)排出量が、森林吸収や排出量取引などで吸収される量と差し引いてゼロになる状態。

※6 ゼロカーボンシティ

2050年に温室効果ガスの排出量またはCO₂(二酸化炭素)を実質ゼロにすることを旨とすることを公表した自治体。

委員会審査

3常任委・2特別委

今定例会では3常任委員会と2特別委員会の審査を行いました。その中から主な審査内容をお知らせします。

総務文教常任委員会

松尾 和仁 委員長

学校給食センター改築
「実施方式および建設地の再考を」

「学校給食センターの改築について、市内全域をカバーする1センター方式により貝塚の現施設と隣接地を合わせた敷地への建設を検討していると報告があった。阿寒湖温泉地区や音別地区への配送時間や災害時のリスクの面から、実施方式や建設地を再考すべきではないか。」との質問がありました。

教育長は「ランニングコストの低減、衛生管理の徹底、人材確保などの観点から1センター方式が最も効果的だと判断した。また、複数の候補地から、インフラの整備状況や周辺環境、取得コスト、国の基準を踏まえた時間内の配送など、多岐の項目を総合的に勘案して建設地を選定した。今後も安全安心な給食を持続的に提供できるように、新センターの建設に向けて検討を進めたい。」と答えました。

経済建設常任委員会

大澤 恵介 委員長

釧路市飲食店・宿泊施設感染防止対策支援補助金
「対象経費の拡大と申請期限の延長を」

「飲食店等が新型コロナウイルス感染防止対策として、パーティション等を購入した場合にその経費の一部を補助しているが、飲食店等ではこれらの対策に加え、加湿器による対策も徹底している。こういった対策も支援するため、対象経費に加湿器の購入費を追加できないか。また、感染対策が十分ではない飲食店等もあることから、本制度を再度周知し、申請期限を延長すべきと考えるが、見解を聞きたい。」との質問がありました。

市長は「事業を実施するには根拠が必要であり、加湿器を補助の対象とすることは難しいと考えている。申請期限については、令和2年12月25日から翌年2月15日までに再度延長したい。」と答えました。

民生福祉常任委員会

伊東 尚悟 委員長

ごみの分別、リサイクル等の促進に向け
「幅広い世代に対する効果的な啓発方法を」

「家庭ごみに関しては、生ごみの減量に向けた生ごみ水切りの推進、可燃ごみへの資源物の混入の抑制などさまざまな課題があるが、市民へのさらなる周知が必要であると感じる。小学生はリサイクルやごみの分別意識も高いと思うが、成長とともに意識が薄れてしまうことから、幅広い世代に対する効果的な啓発方法を研究すべきではないか。」との質問がありました。

理事者は「小学生に関しては環境教育が進んでおり、学校での授業やリサイクルセンターの見学などを通じて、しっかり学んでいただいている。ごみの排出や分別などに関しては課題が見受けられることから、各世代に対する啓発方法を改めて検討し、対応を考えていきたい。」と答えました。

石炭対策・関連エネルギー調査特別委員会 月田 光明 委員長

国の海外産炭国への炭鉱技術移転等研修事業
「コロナ禍における今年度の実施状況は」

「国の『石炭採掘・保安に関する技術移転等事業』に係る研修事業について、コロナ禍においてどのような事業が実施されているのか。また、事業を実施している釧路コールマイン(株)の経営に影響はないのか。」との質問がありました。

理事者は「コロナ禍の影響で研修生が来釧できないことから、リモートによる研修を中心に行っているほか、ビデオ教材を作成するなど研修内容の充実にも努めている。研修の実施に当たっては、当初より例年通りの準備を進めていたことから、ある程度の事業は実施されており、釧路コールマイン(株)の経営に大きな影響はないと聞いている。」と答えました。

都心部市街地整備特別委員会

草島 守之 委員長

釧路都心部まちづくり計画(事業構想編)
「来年3月の成案化を目指し、パブリックコメントを実施」

「事業構想編(素案)のパブリックコメントを実施する際に、北大通と共栄新橋大通を接続する新設交差道路を公共交通(バス)専用道路とし、道路形状を一部変更したことに対する市の見解や、全体事業費及び市の負担額も併せて示すべきではないか。」との質問がありました。

理事者は「駅から最短で乗り換えができるよう高架下にバスターミナルを設置し、そのアクセス路となる新設交差道路は、直線かつ公共交通(バス)優先道路として検討していたが、バスや歩行者の利便性・安全性の確保から、公共交通(バス)専用道路の方が効果的と判断し、駅前のにぎわい創出につながるよう形状を一部変更した。パブリックコメント時にこの見解とともに、現時点での全体事業費や市の負担額を示したい。」と答えました。



過去の質問の映像や会議録の
閲覧・検索が可能です

市議会ホームページでは、本会議の様態をインターネット中継でご覧いただけるとともに、過去の質問の映像もご覧になれます。また、本会議と委員会の会議録の閲覧・検索も可能ですので、ぜひ、ご利用ください。

釧路市議会映像配信▶



◀会議録検索システム

令和2年第5回11月臨時会審議結果

◎ 賛否が分かれたもの (1件)

○賛成 ×反対

市 長 提 出 議 案								審議結果
件 名	会派名〔()内は議員数〕	自政ク(8)※	市民連合(6)	公明党(5)	共産党(4)	新 風(2)	新創ク(2)	
条 例	市職員の給与に関する条例等の一部を改正する条例	○	○	○	×	○	○	可 決

※ 自政クの議員数は9人ですが、松永議長が採決に加わっていないため8人としています。

令和2年第6回12月定例会審議結果

◎ 全会一致で可決となったもの (20件)

市 長 提 出 議 案								審議結果
予 算	令和2年度 一般会計補正予算	条 例	道路占用料条例の一部を改正する条例					可 決
	令和2年度 国民健康保険特別会計補正予算		河川流水占用料等徴収条例の一部を改正する条例					
	令和2年度 介護保険特別会計補正予算		地区計画の区域内における建築物の制限に関する条例の一部を改正する条例					
	令和2年度 動物園事業特別会計補正予算		地域優良賃貸住宅条例					
	令和2年度 病院事業会計補正予算		公営企業の設置等に関する条例等の一部を改正する等の条例					
	令和2年度 水道事業会計補正予算		財産取得の件					
条 例	指定居宅介護支援等の事業の人員及び運営の基準等に関する条例の一部を改正する条例	そ の 他	市道路線の認定の件					
	企業立地促進条例の一部を改正する条例		製造請負契約の締結に関する件					
議 員 提 出 議 案								審議結果
条 例	市議会委員会条例の一部を改正する条例							可 決
意 見 書	不妊治療への保険適用の拡大を求める意見書(提出先:内閣総理大臣、厚生労働大臣)							
	犯罪被害者支援の充実を求める意見書(提出先:総務大臣ほか3大臣、内閣官房長官、国家公安委員会委員長)							
	住まいと暮らしの安心を確保する居住支援の強化を求める意見書(提出先:衆・参議院議長、内閣総理大臣ほか4大臣)							

◎ 賛否が分かれたもの (1件)

○賛成 ×反対

市 長 提 出 議 案								審議結果
件 名	会派名〔()内は議員数〕	自政ク(8)※	市民連合(6)	公明党(5)	共産党(4)	新 風(2)	新創ク(2)	
そ の 他	工事請負契約の締結に関する件	○	○	○	×	○	○	可 決

◎ 請願・陳情 (2件)

○採択 ×不採択

件 名	会派名〔()内は議員数〕	自政ク(8)※	市民連合(6)	公明党(5)	共産党(4)	新 風(2)	新創ク(2)	審議結果
陳 情	「1年単位の変形労働時間制」導入のための条例制定ではなく、コロナ禍での教職員の長時間過重労働解消のための施策を求める意見書の件	×	○	×	○	×	×	不採択
	児童福祉施設等従事者慰労金の支給を求める件	×	○	×	○	×	×	不採択

※ 自政クの議員数は9人ですが、松永議長が採決に加わっていないため8人としています。

電子書籍で読む「議会だより」

電子書籍ポータルサイトとスマートフォンアプリに「くしろ市議会だより」を掲載しています。パソコン、スマートフォン、タブレット端末があれば、どこでも議会だよりを読むことができますので、ぜひ、ご活用ください。

●北海道の広報
まるごと検索くん



<http://hokkaido-book.com/koho/index.php>

●ホッカイドウ
イーブックス



<https://www.hokkaido-ebooks.jp/>

●マチイロ
(スマートフォンアプリ)



<https://machihiro.town/>

フェイスブック等で議会関係情報を発信

市議会では、皆さまに議会活動をより分かりやすくお伝えするため、議会だよりの他、フェイスブックやホームページで議会関係情報を発信しています。ぜひ、ご覧ください。アドレスは1面(右上)に掲載しています。



※議会傍聴にお越しの際は、新型コロナウイルス感染症防止対策として「マスクの着用」「手指消毒の徹底」「傍聴席での間隔を空けた着席」にご協力をお願いいたします。